



2017年
8月21日
No.A17-04

中東調査会は個人及び法人会員の賛助会費により運営されている非営利の公益財団法人です

中東調査会月間活動誌 (2017年7月)

1. 中東調査会主催の行事

(1) 理事長退就任パーティー

・2017年7月24日(月)、ホテルオークラにて、中東調査会 理事長就退任レセプションが盛大に開催されました。公務ご多忙の中、安倍総理大臣、岸田外務大臣ほかがご出席され、それぞれ祝辞を述べられました。中東調査会法人・個人会員を中心とする中東地域と関わりのある多数の方が出席されました。



安倍総理大臣からは、「すでに何回も中東諸国を訪問しており、中東はエネルギー安全保障、民間投資・技術協力といった経済的観点から極めて重要な地域である。中東がエネルギー依存から脱却する上での日本の役割など、様々な分野での関係の強化に努めている。高校の大先輩でもあり中東和平問題政府代表も務めた有馬前理事長には、大変な御貢献を頂いてきた。外務次官として安倍外交を3年間支えた齋木新理事長が今後、日本と中東の関係を新たな次元に発展させるべく手腕を発揮することを期待する。中東調査会のますますの発展を祈る」とのご挨拶をいただきました。

岸田外務大臣(当時)からは「中東調査会には一層の活躍をしていただくことを心からご期待申し上げます」とのご挨拶をいただきました。



中東調査会の佐々木幹夫会長から開会の挨拶がありました。



方々には、中東調査会に是非加入していただきたい」とのご挨拶を頂きました。



次に、前理事長有馬龍夫(現特別顧問)、ならびに新理事長齋木昭隆から挨拶が行われました。



また、杉山事務次官が乾杯のご発声をされました。



また、大野元裕参議院議員(当調査会客員研究員)からは、「有馬前理事長のこれまでのご活躍に御礼申し上げたい。未加入の法人、個人の

副会長 鏡武が中締め挨拶を行いました。



(2) その他

・7月18日、外務省の「内外発信のための多層的ネットワーク構築」事業の一環として、米国ユダヤ人協会(AJC)の幹部一行と齋木理事長、鏡副会長、中島主席研究員、金子事務局長が意見交換会を行いました。中東情勢に加え、米国の対日・アジア政策の動向、アジア情勢の進捗に関して意見が交換されました。



2. 中東調査会の活動

(1) 中東トピックスの発行 (会員限定)

- ・2017年7月号 (2017年7月1日)
- 1. 東エルサレムの聖地をめぐる緊張
- 2. リビア：フランス仲介で停戦合意
- 3. レバノン：ヒズブッラーが「イスラ戦線」を討伐
- 4. カタル：サウジ等による経済封鎖の影響と対抗措置

※内容はホームページをご参照ください。

(2) 中東かわら版の発行

- ・No.65「カタル：サウジ等4カ国による断交措置の継続」(村上研究員、7月6日)
- ・No.66「パレスチナ：強まるガザのハマースのエジプト依存」(中島主席研究員、7月7日)
- ・No.67「イラク：アバーディー首相がモスルで勝利宣言」(高岡上席研究員、7月10日)
- ・No.68「エジプト：電気料金の値上げ」(金谷研究員、7月10日)
- ・No.69「「イスラーム国」の生態：バグダーディーの死亡情報」(イスラーム過激派モニター班、7月12日)
- ・No.70「「イスラーム国」の生態：「カリフ国2.0」はあるのか？」(イスラーム過激派モニター班、7月14日)
- ・No.71「シリア：CIAによる「反体制派」支援停止」(高岡上席研究員、7月20日)
- ・No.72「カタル：断交危機の解決に向けた動き」(村上研究員、7月24日)
- ・No.73「イスラエル・パレスチナ：聖地をめぐる緊張」(中島主席研究員、7月26日)
- ・No.74「リビア：フランスの仲介で停戦合

意」(金谷研究員、7月27日)

- No.75「イスラエル・パレスチナ：聖地をめぐる緊張(2)」(中島主席研究員、7月28日)
- No.76「イスラエル・ヨルダン：アンマンのイスラエル大使館でのヨルダン人殺害事件」(中島主席研究員、7月28日)
- No.77「サウジアラビア：イラクのシーア派政治勢力との接近」(中島主席研究員、7月31日)

※内容はホームページをご参照ください

3. その他

(1) 要人往来

- 7月7日、安倍総理大臣は訪問中のドイツにて、トルコのエルドアン共和国大統領と首脳会談を行った。
- 7月12日から15日にかけて、ヨルダンのハーニ・アル＝ムルキー王国首相兼国防大臣が訪日し、13日に岸田文雄外務大臣と会談、14日に安倍総理大臣と会談した。
- 7月19日、東京にて第12回日・イラン人権対話が開催された。日本側から大鷹正人国連担当大使・総合外交政策局審議官が、イラン側からピーシュガーヒー・ファルド外相顧問兼外務省人権・女性問題局長が代表を務めた。人権分野における取組、人権を巡る諸問題、国連との協力等につき意見交換が行われた。
- 7月20日、ジャーベル・アラブ首長国連邦国務大臣が安倍総理大臣を表敬した。

(2) 外務省人事

- 7月1日

中東第二課長 松林健一郎

- 7月21日

中東アフリカ局長 岡浩 (駐トルコ大使)